

医療安全講演会

患者・家族と医療者との 良い信頼関係を目指して

～ 医療事故被害者から医療対話推進者へ ～

- 日 時 平成26年9月12日(金) 18:00～20:00
- 会場 八尾市立病院 4階会議室
- 講師 北田 淳子 先生
阪南医療福祉センター 阪南中央病院
医療安全管理部 患者相談室 院内相談員
- 参加対象 病院や施設で医療に携わっている方
(会員以外の方も参加できます)
- 参加費 無料
- 参加定員 100名

☆ 講師の紹介 ☆

1999年、夫が44歳でALS(筋委縮性側索硬化症)を発症。医療とは無関係の一主婦が夫のALS発症を境に生活が一変。

2004年、夫を医療事故で亡くす。病院からの謝罪、誠意ある対応を受け、事故の当該病院である阪南中央病院に勤務する。患者情報室「止まり木」を開室。患者・ご家族の声に耳を傾けその声を医療者にフィードバックしている。

2006年よりALSの患者の辛さ、事故の経験から見えて来た事を医療者に伝えていきたいと、講演活動を始め。

架け橋～患者・家族との信頼関係を繋ぐ対話研究会副代表

お問い合わせ

社会医療法人医真会 医真会八尾総合病院

医療安全管理室 山本正子

TEL : 072-948-2500

E-mail : m-yamamoto@ishinkai.or.jp